

平成 28 年 3 月 28 日

各 位

学校法人麻生塾と産学連携協定を締結

人材育成及び社会貢献活動を目的として、双方の人的・知的資産を活用

明和地所株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：原田英明）と学校法人麻生塾（本部：福岡県福岡市博多区、理事長：麻生健）は、それぞれが持つ人的資源、知的資産や地域資産を活用し、人材育成・社会貢献活動を行っていくことを目的として、3月17日に産学連携協定を締結いたしました。

**◆産学連携の趣旨**

本協定を通して、当社においては九州エリアにおける認知度向上とともに、本活動を通じて人材育成と地域社会への貢献を目指します。また麻生塾においては、学生が授業で学んだ専門知識や技術を実践できる機会を得ることで、学生の知識、技術の向上を目指します。

(当社代表取締役社長 原田英明 コメント)

福岡支店を開設して約1年、地元の皆様からのご協力を頂きながら、2月には九州第1号物件となる「クリオ室見」の販売を開始いたしました。九州に根を下ろし、皆様にご愛顧頂ける企業を目指していく中で、西日本最大級の専門学校グループである麻生塾様との産学連携協定の締結には、大きな意義があるものと期待しております。学生の技術の向上、人材育成、社会貢献を目的とした今回の協定を機会に、今後もさらに連携を強化し、お互いに意義のある様々な取組みを行います。

(学校法人麻生塾理事長 麻生健 コメント)

麻生塾では、学生の付加価値を高め企業の求める人材を育成し社会に貢献するというミッションのもと、様々な形態でのアクティブラーニングを提供してまいりました。今回の産学連携は、学生が日頃学習してきた知識と技術の成果を発揮できる貴重な機会となり、試行錯誤の中で学科の枠を超えた有意義な取組みを行うことができました。実務を体験することは教育機関としての教育力アップや、学生のモチベーション向上にも繋がります。今後も継続的に様々な取組みを行っていきたいと考えております。

◆2015年度の主な取組み

当社の九州第1号物件となる「クリオ室見」(http://www.meiwajisyo.co.jp/cliio/782_Muromi/)の営業支援ツールの企画・デザイン及び制作を、「麻生情報ビジネス専門学校 福岡校 Web クリエータ科」、「麻生建築&デザイン専門学校 ビジュアルデザイン科、建築工学科」の学生選抜チームが行いました。

【営業支援ツール】

- A) 建設地仮囲いデザイン
- B) 室見エリアのイラストマップ作成
- C) 間取り別室内パースの作成



(学生による建設地仮囲いデザイン)



(左から当社社長、学生代表2名、麻生塾理事長)

◆学校法人麻生塾 (<http://www.asojuku.ac.jp/>)

1939年設立。福岡県内にて12校の専門学校を運営。IT、デザイン、建築、医療福祉、観光・サービス、自動車など多岐にわたる専門分野の教育を展開し、約5万人の卒業生を輩出。2014年にはインドネシアの大学と提携し現地に新学科を設立するなど教育事業の展開にも力を入れている。

◆明和地所 福岡支店

今後の事業拡大に向け、九州・中国エリアへの進出拠点として2015年3月に開設。本年2月に販売開始した「クリオ室見」に続き、福岡の中心部となる「天神」・「博多」の中間に位置する「呉服町」エリアで用地を取得。年間2~3棟の用地取得を目指す。

【本件に関するお問い合わせ窓口】

明和地所株式会社 経営企画部 比治・桐明

電話 03-5489-2620/FAX03-5489-2651